

令和4年度 事業報告

当センターは、地域の高齢者の多様な就業ニーズへの対応、高齢者の生きがいづくりと社会参加の推進に努めております。

令和4年度においては、年度末頃には新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束へと向かい、経済活動も少しずつ回復の傾向がみられるようになりました。

就業機会の減少と高齢化による就業不能者の増加による退会者は36名（前年度比11名減）。新規入会者43名（前年度と同数）のうち、既存会員からの紹介による入会者が6名となり、年度末時点での会員数は340名で、対前年度比7名増となっています。

また、令和2年度からの「特別会員制度」については、特別会員登録者は7名となっており、退会抑制の面では、前年度に比べて一定の成果が得られています。

令和4年度の受託事業実績は、受託件数が1.4%減、契約金額が2.4%減となり、一昨年度から減少傾向が続いています。

「空き家等管理業務」については、ふるさと納税の返礼品となっていることもあり、関係機関とも連携を図りながら、利用者の満足度を高めて継続的な受注につなげるよう努めました。

「介護予防・生活支援事業」についても、関係機関との連携を図り、利用者の希望に添ったサービスの提供を行い、受注機会の拡大や就業会員の確保に努めました。

労働者派遣事業については、新型コロナウイルスの感染拡大が収束へと向かうとともに経済活動も少しずつ回復へと向かい、事業実績は契約金額で対前年度比2.0%増となりました。

コロナ禍以降は前年度実績を下回ることが続いていましたが、経済活動の回復の歩調にあわせて実績も回復へと向かいつつあります。

経済回復に伴う需要増に対応するため、以下の方策により、会員の確保とマッチング機能を高め、就業につながるよう努めました。

会員の確保においては、令和3年度から引き続き「会員一人、一会員獲得運動」を推進しました。既存会員に対して地道に周知徹底し、地区交流会等のイベントやボランティア活動等を通じて、就業面だけではなく多面的なシルバーの魅力を継続して発信していくことが成果につながると考えられます。

マッチング機能については、毎月第2・第4月曜日開催のお仕事説明会における個別相談を行うことで、入会希望者の希望職種等を把握し、発注業務とのマッチングに活用しています。

また、砺波公共職業安定所小矢部出張所（ハローワーク小矢部）で毎月第3水曜日に開催している出張説明会においては、ハローワークと連携して高齢者の多様な働き方の提案を行い、新規会員の獲得とマッチングの両面から就業につながるよう努めました。

令和4年度の事業運営にご理解とご協力をいただいた発注者の皆様と会員はじめ関係各位には深く感謝申し上げます、令和4年度の事業実績について以下のとおりご報告申し上げます。

○会員の状況（年度末）

	令和3年度	令和4年度	増 減
男 性	205名	217名	12名増
女 性	128名	123名	5名減
合 計	333名	340名	7名増

会員の平均年齢 74.8歳（男性75.2歳、女性74.0歳）

○受託事業実績

	令和3年度	令和4年度	前年度比
受託件数	3,359件	3,313件	98.6%
契約金額	130,422,423円	127,278,930円	97.6%
就業延人員	26,286人日	25,531人日	97.1%
就業率	78.7%	74.4%	94.5%
” (派遣を含む)	91.0%	87.3%	95.9%

○派遣事業実績

	令和3年度	令和4年度	前年度比
就業会員	66人	63人	95.5%
就業延人員	6,158人日	6,013人日	97.6%
契約金額	35,388,723円	36,103,814円	102.0%